

# 令和3年度第3回富田林市都市農業振興基本計画策定委員会 (書面開催議事要旨)

事務局：産業まちづくり部 農とみどり推進課

出席者：北野委員、浅岡 敬勝委員、浅岡 均委員（副会長）、仲谷委員、山本委員、塚田委員、小長谷委員（会長）、武田委員、山尾委員、上田委員

## 【議事次第】

議題

- (1) 富田林市農業振興ビジョン（素案）に対するパブリックコメントの実施結果について

## 【議事要旨】

- (1) 富田林市農業振興ビジョン（素案）に対するパブリックコメントの実施結果について

### 【事務局】

- 令和3年度第2回富田林市都市農業振興基本計画策定委員会でまとめた富田林市農業振興ビジョン（素案）を令和4年1月17日（月）から令和4年2月16日（水）の期間において、パブリックコメントを実施し、市民等からいただいた意見に対し本市としての考えをまとめました。
- 本市の考えについて、委員のご意見をいただきたいと思います。

### 【A委員】

- 儲かる農業のモデルケースを示してほしい意見をいただいたが、特産品等を持っていることや、栽培技術も大事であるが、それ以上に農家のやる気が大事であると思います。
- 東条地区に対する様々な課題について意見をいただいたが、広大な農地が広がる東条地区において、若手農業者は少数であり、後継者問題も深刻な課題と聞いていますが、反面少数ながら若手農業者が立派に農業経営を展開しているので、そこが課題解決のヒントになると考えます。

- 東条地区では、遊休農地の増加と併せて、空家も増加していると聞いています。空家と農地を提供して新規就農者が定住するような策も必要になってくると思います。

### 【B 委員】

- 今後、いろんな点で農業者の考えや意見交換等を行い、行政や各種農業団体と議論を交え、机上の空論で終わらず、いろんな行動、体験をして多種多様な問題にどれから手を付け解決していくのが重要であります。
- 新規就農者の育成は必要不可欠であり農業希望者も増えていると感じます。今後、農業未経験者にどう対応し、どう育てていくのか問題は山積しているが、これらもいろんな関係者の意見を聞き、進めていく必要があると思います。
- 農業は大切な機関産業であり、人材育成が大事であります。何年かかろうが富田林農業の良き振興を願い素晴らしい地産地消の農業地区なることを願っています。今後の農業後継者が富田林農業のパイオニアになってくれることを期待し、協力も惜しまない気持ちです。

### 【議長】

- 富田林市におかれましては、農業振興施策を重視され、2年間に渡り地元市民のみなさまを中心に周知を図り、ここに富田林市農業振興ビジョンを策定されたことを評価申し上げます。この間の農業関係者のみなさまのご苦勞、ご熱意に深く感謝の意を表する次第です。
- 1年目より、各委員からの農業における土地有効活用の問題、人材育成の問題等に強い関心と要望を多く寄せられたことにより、人材、農地を含む6つの重要な柱とこれを展開する8つの戦略にまとめました。これにより今後の富田林農業のあり方を、総括できることとなり、本ビジョンをもって、今後南大阪を代表する農業振興都市として発展されることを期待しております。